

インドネシア雑感記 : 希多 いくと

Vol.11 2006.10.30

インドネシアの自然、土地、食べ物、生活、社会などを、エッセイ風の雑感記として、メルマガにて紹介します。当国の理解に役立てれば幸いです。
配信は原則5日毎(5/10/15/20/25/30日)に一話です。

皆さん、こんにちは。
今日の内容は《土地編 Land3》です。

■11【バリ島から旅行型が変わる】

昔大ヒットした映画の主題曲に、「バリ・ハイ」という、とても魅惑的な曲がありました。

その映画のタイトルは「南太平洋」。舞台はもちろん、このバリ島ではありませんが、「バリ=南太平洋」をイメージしやすいようです。

バリ島がどこにあるか知らない人は、結構多いですよ。

インドネシアの地図を見ると、広大な領土のほぼ真中付近に、扇子を広げたような形の小さな島があります。

これがバリ島です。オーストラリアやヨーロッパ、そしてアジアから、年間約140万人もの観光客が訪れます。

中でも日本人が一番多く、30万人前後の人たちが毎年訪れています。

バリ島を訪れた日本人が最初に驚くことは、物売りの誰もが片言の日本語で話しかけてくることでしょう。

そう、ここは世界の観光地ですから英語や日本語は朝めし前で、ほかの言語

をしゃべる人もたくさんいるのです。

バリ島は、インドネシアの他の地域とは違い、独自の文化を形成しています。その文化とはヒンドゥー教に発し、生活習慣から食べ物・建築物に至るまで、この国の中では全く特異なものです。

独特のきらびやかな衣装のバリ・ダンス、素敵ですね。

踊りのバックに流れるガムラン音楽は、ジャワのゆったりした曲調に比べると、かなり速目のテンポ・リズムになります。

バリ島独自の舞踏も多く、ケチャ・バロン・レゴンなどが有名です。

余談ですが、スラバヤで幼稚園に通っている娘に、バリ・ダンスを習わせようとしたことがあります。しかし、

「目をぎょろつかせるのが嫌い」とかで実現しませんでした。

当時は嫌がったのですが、中学生になってから日本でバリ・ダンスを始めました。

バリには土産物がたくさんあります。

太い木の根もとの曲がりくねった素材を生かし、同じものが2つとない、それは見事な素晴らしい彫刻。細かな細工の透かし彫り。

艶やかなパティック、鮮やかな絵画。

それらのどれを取っても、バリの工芸品は世界の一流品です。

しかし、「バリ」という観光地の名のもとで、すべてが極めて高価になるのはとても残念です。

値札を値切るのが楽しみな人もいるかもしれませんが、交渉して必ず下がるなら、初めから妥当な値をつければいいのです。ジャカルタの国営デパートでは、おそらく5～7割の値段でしょうか。

さて、バリお奨めツアーは何日くらいでしょうか。

バリには訪れたい名所がたくさんあり、先の土産物選びにもけっこう時間を取られます。

少なくとも現地に4～5日の滞在期間が必要として、6～7日のツアーが望

ましいですね。

例えば、7日のツアー。現地滞在できるのは、実は正味5日ほどです。往復の飛行時間、空港での待ち時間、夜行便のなせる数字のマジックです。

帰国日は、夕刻過ぎにホテルを出て、機内泊。翌朝早く到着して午後から空き時間となっても、その日を7日目に数えるからです。

睡眠時間を含めての現地5日間の外遊、あなたには充分ですか？

今は週休2日の会社が多いので、5日の有休を使うと、土曜から次の日曜までの9日間ツアーが可能です。

これですと現地にはゆっくり1週間滞在できる計算になります。

旅行の仕方ですが、ヨーロッパ辺りから来る人は、「ホテルゆったり滞在型」。そして、日本人は「名所ちょこっと見物型」と、まったく対照的です。

日本からも、昔はサーファーたちがかなり多かったのですが、最近ボードをかかえた若者をあまり見かけません。

しかし、のんびり一つのこと集中する旅行が、最近目立つようになりました。

例えば、ウブド滞在型。バリの芸術村ともいえるウブドに、長期に滞在する女性がいます。

また、音楽鑑賞。ガムランの中でも、特にジュゴンの音に引かれる人たちがいます。

さらには、ダイビング。バリ以外にもそのスポットがたくさんありますが、バリでも楽しめるようです。

一つの目的を持って、旅行に出かける。そして、同じ場所に長く滞在する。

例をあげると、バリ・ダンスや料理を習うのも一つですね。ガムラン楽器や彫刻・絵画を習うこともできます。

ただの観光としていろいろな場所を見る旅行は、今後は細分化し、系統化する傾向にあると思います。

いろいろな目的型の旅行ができるのは、逆に「バリの特権」とも言えるでしょう。

マリン・スポーツから芸術に至るまで、自然と文化のあふれるバリだからこそ、いろいろな旅行が楽しめるからです。

悠々旅行には、それに見合うだけの日数が必要です。長期滞在型の旅行が一般化する日は、そう遠くはないでしょう。

=====

インドネシア雑感記

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0000207699.html>

=====

インドネシア語入門講座 配信中

カテゴリ：語学・資格 その他の外国語 その他

配信：毎週金曜日

発行者ホームページ

<http://www.baronjp.com/>

=====

インドネシア雑感記 : 希多 いくと

Vol.12 2006.11.5

インドネシアの自然、土地、食べ物、生活、社会などを、エッセイ風の雑感記として、メルマガにて紹介します。当国の理解に役立てれば幸いです。
配信は原則5日毎(5/10/15/20/25/30日)に一話です。

皆さん、こんにちは。

今日の内容は《土地編 Land4》です。

■12【世界遺産ポロブドゥールは今...】

ポロブドゥールは、ジョグジャカルタの北西30kmに位置する、実に雄大で壮観な寺院です。建物の中に立つと、独自に漂う荘厳さにただ圧倒されてしまいます。

そのポロブドゥールに久しぶりに行って来ました。

今日は2001年4月29日、日曜日です。

ジョグジャを朝7時半に発ち、車は50分ほどで着きました。エントランスも前に来た時より新しく立派になっています。

参観費45,000Rp(約500円)を払い、早く上に立ちたい一心で、500m以上ある参道も急ぎ勝ちになります。

今日は朝から天気が良く、メラピやスンピンなど周囲の高峰が、はっきり見えているのです。

日曜日ということもあり、最上階(円壇という)はずで賑わっていました。

多くの方がストゥーバの日陰で休んでいます。

遠くに目をやると、周囲の山々がはっきり見えます。

メラピは裾に少し雲がかかってきましたが、頂上ははっきりと噴煙を上げ、北方のスピンも優雅にそびえています。

前に2回来ていますが、初めてこれらの高峰を目にしたので感激もひとしおです。やはり山が見えると、景色の印象が一味もふた味も違うのです。

ボロブドゥールはそれ自体が大きいので、大木などの日陰がほとんどありません。ですから、太陽の高い昼ごろに来たら暑くて大変です。

親切なガイドブックは、早朝に拝観するよう勧めています。6時に開門ですが、せめて7時から8時の間に中に入りたいものです。

円壇でくつろいで、第1から第4の回廊のレリーフをさっと見るだけでも、1時間半はかかります。

ストゥーバを見ながら、十分に悠久の時を偲び、彫り物をじっくり見ると、3時間くらいはすぐに経ってしまいます。

今日はレリーフを大分とばして、必要な写真だけを撮り、8時半から1時間。それでもかなりの暑さで、日陰が心地よいのです。

素敵でデジタル写真が撮れたと思っていたら、花を入れた遠景など、ほとんど手ぶれを起こしていました。

ボロブドゥールはすべて石から建造されています。

安山岩のブロックが積み重なった建造物、ただ灰色のトーンを呈するだけなのですが、その重厚さ・落ち着いたきは仏教建築から来るのでしょうか。

かつては、仏教がこの国を支配していたのでしょうか。

ストゥーバの中に鎮座しているお釈迦様の顔は、鼻や首のとれているものもありますが、実に穏やかな素晴らしい表情をしています。

壁面を形づくる彫刻も見事です。

彫られてから長い年月が経ち、風化も手伝って、彫刻同士の継ぎ目など少しずれているところなどありますが、これ以上の復刻は困難でしょう。

ポロブドゥールは、1991年に世界遺産に登録された、世界最大最古の仏教遺跡です。

建立は出土した碑文から9世紀、824年とされています。その後19世紀初めにラッフルズに発掘されるまで、実に1,000年も火山灰の下に埋もれていました。

発掘はオランダに引き継がれ、寺院の全容が現れたのは1835年。以後さまざまな調査研究がなされていますが、何のために建てられたのか、など多くの謎は、いまだに解明されていません。

裏の方にある石碑に目をやると、「1983年2月修復完成」とあります。ユネスコによる修復工事後、まだ20年も経っていないのです。

工事前にここを訪れた人の弁では、「昔の方がよかった」とよく聞きます。それは、まだ床や塔もひどくゆがんでいた時代のことです。

帰り道の裏参道に来て、驚きました。そこから出口まで、4年ほど前にはなかった土産の屋台が、延々と軒を連ねているのです。

その売り込みの、しつこさといったらありません。

「いらない」と断っても、とにかくまとわり付いて離れないのです。

壮大な風景・建造物の余韻を楽しんでいる帰り際に、物売りの攻勢はひどい幻滅です。

「昔が良かった」とは、このことでしょうか。

インドネシア政府も物売り対策を講じないと、「世界のポロブドゥールも観光客激減」ということになりかねません。

=====

インドネシア雑感記

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0000207699.html>

=====

インドネシア語入門講座 配信中

カテゴリ：語学・資格 その他の外国語 その他

配信：毎週金曜日

発行者ホームページ

<http://www.baronjp.com/>

=====

インドネシア雑感記 : 希多 いくと

Vol.13 2006.11.10

インドネシアの自然、土地、食べ物、生活、社会などを、エッセイ風の雑感記として、メルマガにて紹介します。当国の理解に役立てれば幸いです。
配信は原則5日毎(5/10/15/20/25/30日)に一話です。

皆さん、こんにちは。

今日の内容は《生活編 Life 1》です。

■13【眠る = 熱帯での最良健康法だが...】

インドネシアで仕事をするのに、最も大切なのが「十分な睡眠をとる」ことです。暑さに耐えるには、よく寝なければなりません。

「そんなこと簡単じゃないか」と思う方が多いでしょう。

皆さんがよく行かれるバリはヒンズーですから、広大なホテルに泊まらなくても、充分可能かもしれません。

バリ島以外になると、簡単なはずの「よく眠る」ことがなかなか難しくなります。

なぜか。この国ではイスラム教徒が9割近くを占め、彼らが日に5度のお祈りをするからなのです。

その最初のお祈りが、早朝4時頃に始まります。

「何だ、お祈りくらい...」と、まだ思うでしょう？

実はこのお祈りが大変なのです。イスラムのお祈りは「南無阿弥陀仏...」の

ような生やさしいものではありません。

モスクと呼ばれるイスラムの礼拝堂からマイクを使用し、アラビア語の聖典（コーラン）を凄まじい音声で読み上げるのです。

初めは小さい音ですが、徐々に大きくなり、その内スピーカーも割れるほどの大音量になります。寝ている教徒を起こすのではなく、遠方の人々にまでコーランの教えを浸透させるためでしょう。

このボリュームいっぱいのお祈りが、早朝に大体20～30分間続きます。

コーランの読み手は、町中（村中）でも位の高い美声の持ち主が受け持つようです。なぜかというと、コーランは謡うようにリズムをつけて詠むものなのです。

歌い手は自分に聞き惚れるように、大きな声で謡い続けます。

ある種の唄のようですが、何しろ意味がわからないから余計にけたたましい。これで寝ていられる人はよほど物に動じないか、とても鈍いかのどちらかでしょう。

静かな時が訪れても、耳にこびりついた唸り声はまたの眠りを完全に妨げ、日に日に寝不足に陥ってしまうのです。

それで、滞在するホテルとか宿舎（長期の仕事ではふつう民家を借り上げます）選びが大事になります。

ばくは大体少し遅れてプロジェクトに参加しますから、宿舎は既に決まっています。その宿舎が、モスクのすぐ近くだともう最悪で、早朝の4時に起こされるのが日課となります。

睡眠を邪魔されて醒めた頭には、朝の小鳥の鳴き声なんかも耳に衝きます。また眠ろうとしても、そのうちに新聞売りやら、パン売りなどのいろいろな音が聞こえ始めます。

そして、今日も寝不足の長い長い一日が始まることになるのです。

その対策として、最近では新しいタイプの耳栓を持ち歩くようになりました。フワフワしたのを細くひねり、耳に入れると中で膨らむものですね。これは

意外に具合がよく、目覚し時計もはるかかなたで鳴っているような感じです。
でも耳栓はなぜか違和感があり、いつも付けて寝ることはできません。

この国の人は皆、とても早起きです。当然ですよ。早朝のコーランの後で眠る人はいないでしょう。

そのためでもないでしょうが、飛行機の国内便は早朝便が非常に多く、どこ
の空港でも6時頃に集中しています。それを逃すと、次の便が夕方になるのは
よくある事です。

スラバヤのジュアンダ空港に、6時の飛行機に乗るのに出かけた時です。

空港に通じる道路が、人であふれていたのには驚かされました。なんと早朝
の5時前に、たくさんの人が行列をなして散歩しているのです。

この国では、滞在する場所によって(バリは大丈夫です)は、眠るのが本当
に難しいのです。

インドネシアで生活する知恵、というより健康法の一つは、コーランの回避
にあります。それには、昔ながらの「暗くなったら寝て、明るくなったら起き
る」のも一つの手でしょう。

でも、コーランが始まるのは早朝4時。辺りはなお暗闇に近く、日の出には
まだまだ時間があります。とても「太陽とともに起きる」を实践する時刻では
ありません。

=====

インドネシア雑感記

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0000207699.html>

=====

インドネシア語入門講座 配信中

カテゴリ：語学・資格 その他の外国語 その他

配信：毎週金曜日
発行者ホームページ

<http://www.baronjp.com/>

=====

インドネシア雑感記 : 希多 いくと

Vol. 14 2006. 11. 15

インドネシアの自然、土地、食べ物、生活、社会などを、エッセイ風の雑感記として、メルマガにて紹介します。当国の理解に役立てれば幸いです。
配信は原則5日毎(5/10/15/20/25/30日)に一話です。

皆さん、こんにちは。
今日の内容は《生活編 Life 2》です。

■ 14 【水浴とお尻の洗い方はどうするか】

インドネシアでは、水浴のことをマンディ Mandi と言います。

日本の風呂のように、湯船にお湯を張ってその中に入ることはしません。

いまでこそ、立派な家にはシャワーや湯船の設備がありますが、普通の家では水槽の水を手桶で汲んでマンディします。

この水槽というのはタイル張りで、高さ1m20cmほど、縦横1mくらいが標準的な大きさです。

マンディ時にあまり冷たくないように、そしていつでもサッと浴びられるように、水を水槽一杯にためておくのが慣わしです。

この暑い国では、朝はマンディで始まります。

マンディは生活に密着しています。お祈りの前に体を清めようとする、1日4~5回マンディすることになりますが、さすがにそこまでは大変です。

普通に家で生活する主婦は、それでも3回ほどは水浴するようです。

純日本風に風呂に入らないとダメという方もいらっしゃると思いますが、ぼくはまったく逆です。

一度夏場に帰国して風呂に入り、出た後で汗が30分ほど止まらなかった経験があります。おそらく汗腺が開きっぱなし、という状態だったのでしょう。

お湯につかって汗腺が開くといつまでも暑さを感じますが、水を浴びた体はさっぱりとします。

この暑い国では、「開いた汗腺を冷たい水浴できゅっと引き締める」というのが生活の知恵ではないでしょうか。

風呂あがりにエアコンで涼むのも良いかもしれませんが、現地の生活を理解するには、この冷たい水のマンディをぜひ朝夕の日課としたいですね。

それでも、高地などに行くと朝晩はめっきり涼しく、その時はお湯が欠かせません。水など浴びたら、それこそ震え上がってしまいます。

暑い国では風邪など無関係と思うかもしれませんが、相対的な気温の変化でいとも簡単に風邪をひきます。エアコンのかけ過ぎや、寒いところで水など浴びたら即ですね。

ところで、バイクに乗っている人はみんな厚手のジャンパーを着ています。日除けのためもあるでしょうが、風のせいで寒く感じるのかもしれませんが。

もっと寒がりになると皮ジャンを着込んでいますが、炎天下ではとても異様な光景に映ります。

こちらの人は気温が23以下になると急に寒さを感じるようです。平地の1日の温度変化が年中24~33ということを見ると、納得できると思います。

ここで、マンディのし方をちょっと紹介します。

と言っても、何のことはありません。水を張ってある水槽から手桶で水を汲み、頭から全身にかけただけです。

ただし身体が少し冷えるまで、少なくとも10回ほどは矢継ぎ早に水をかけるのです。

しかる後にシャンプーで頭を洗い、それからおもむろに身体を洗います。

この洗い方ですが、日本のようにタオルなどに石鹸をつけません。石鹸は身体にまんべんなく、そして直接塗りたくります。それからゆっくりと、手のひらでいたわるように洗います。

ばくは今でも朝はこの方法をとっています。

しかし夕方のマンディは、日本製のナイロンタオルがないとだめですね。

背中の中ほどに手が届かないこともあるし、ゴシゴシしないと水浴をした気になれません。

この辺はつくづく日本人だなと思います。

最近では何でもこちらのスーパーで手に入りますが、このナイロンタオルだけはいまだに売られていません。

ばくと同じく合繊タオルが必需品の方は、日本から用意して行くことをお奨めします。

さて、イスラム圏では大用の後のお尻は水できれいに洗うのがふつうです。日本式に紙で拭くということはしませんね。

水で洗うのは慣れないと案外難しいのですが、これを覚えると紙よりきれいに感じられるから不思議です。その洗い方を伝授します。

一般にトイレにはバケツと手桶が用意してあります。

まず、右手で持った手桶にバケツの水を8分目ほど汲みます。その手桶を腰の後ろに持って行き、お尻から少し離します。和式風の場合はそのまま、洋式の場合はやや腰を浮かせ、手桶の水を少しずつ椀状にした左手に流します。

そして指にたまった水ですばやく洗う、それを何度か繰り返す、というのがコツです。

上手に洗えるかどうかは、手桶から落とす水量と指が洗いにいくタイミングにかかっています。一度お風呂で試してみてください。

この手指式水洗浄ができると、あなたも一人前の現地人として充分通用しますよ。

=====

インドネシア雑感記

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0000207699.html>

=====

インドネシア語入門講座 配信中

カテゴリ：語学・資格 その他の外国語 その他

配信：毎週金曜日

発行者ホームページ

<http://www.baronjp.com/>

=====

インドネシア雑感記 : 希多 いくと

Vol.15 2006.11.20

インドネシアの自然、土地、食べ物、生活、社会などを、エッセイ風の雑感記として、メルマガにて紹介します。当国の理解に役立てれば幸いです。
配信は原則5日毎(5/10/15/20/25/30日)に一話です。

皆さん、こんにちは。
今日の内容は《食べ物編 Food5》です。

■15【果物の王様とのめぐり会い】

果物の話を始めるには、「果物の王様」の異名を誇るドリアン Durian をおいて他にありません。

この国のたとえ話では、「女房を質に入れてでも食いたい」果物なのです。「ドリアン」この異様な響きは、その特異な匂い(臭い)とあいまって、おいしさもダントツの果物の王様です。これを好きになる人も嫌いになる人も、その強烈な味は一度食べたら忘れられません。
(ドリアン嫌いの方も一応最後まで目を通していただければうれしいのですが)

名前からして「棘のあるもの」というこの果物は、1~2cmほどの鋭い棘に覆われた堅い殻の中にあります。殻の大きさは15cm~30cmほどの人頭大、その重さは2~4kgになります。

鋭い棘が密集した緑色の堅い殻は、時が経つと褐色に変化します。

そして実が熟すると、底部から5つに割れ始めるのです。

中の果肉は割れた5つの部屋に分かれ、それぞれがバナナのような形と色をしています。

このバナナ状の一房は、ふつう柔らかい数個の果実が集まったものです。

この果実はやや繊維のあるクリーム状。舌触りはなめらかで甘く、中に大きな種が入っています。

果肉の色は黄～クリーム～乳白まで、やわらかさは指で潰れないものからピチャツとなるものまでさまざまです。

「ドリアンなんて見るのも嫌だ」

さらにはその匂いが少し漂うだけで怒り出す人も実際にいます。

でも、嫌いな方たちは、それまでに本当においしいドリアンにめぐり会えなかったのでしょうか。

ぼくでさえ「果肉の白っぽいピチャピチャしたドリアン」は強いて食べたくもないし、おいしいとは感じません。

最初にまずいのを食べた人が、臭いと相乗効果で、怒るほどのドリアン嫌いになるのだ、と思います。

ぼくがおいしいドリアンに初めて出会ったのは、ジャングルの中の小さな村です。

東カリマンタンの州都サマリダからモーターボートでほぼ1日半もかかるその村には、初めて食べるランブータンやシルサクが至るところになっていました。

ある日のこと、クティンティンと呼ばれる小さな手こぎボートで、ドリアン売りが奥地からやってきました。

彼の持っていたのは、直径15～20cmほどの小さな山ドリアンです。今では町中ではまず見かけない、原種に近いものだったのでしょうか。

このドリアンのおいしかったこと、喻えようもない味はとても強烈でした。

実はその前に一度ドリアンを食べています。その時は一房分ほど食べただけで、取り立ててうまいものだとは思わなかったのです。

この奥地で体験したようなおいしいものには、最近でもなかなかお目にかかれません。

まだ本当の味を知らない頃に、最高のドリアンに出会えたことは幸運でした。それ以来、ぼくは王様の虜、まるで家来のようなものなのです。

偶然か、また必然なのか、何に限らず「めぐり会い」というのはとても大切です。

ドリアンの一番おいしい食べ頃は、木の上で完熟して自然落下したものです。街中ではなかなかお目にかかれなんでしょう。

そこでぼくのお薦めですが、何と言っても「果肉が黄色で、かつ水分の少ない」もの、これがベストです。

果肉の色は濃いほど良いでしょう。もちろん、甘く熟していることが条件になります。

そのようなドリアンにめぐり会えたら、確実に「寝ても醒めても…」という状態に陥ります。

それまでの嫌な臭いも、素敵な匂いに転換します。そして、その人にとって「果物の王様」の地位が確立されるのです。

完熟後の果実は自然発酵して日ごとに苦くなります。それから3日以内に食べないと、まるで酒を食べているような感じで苦味が増します。

未発酵の苦味のないドリアンでも、人の胃の中に入ると発酵します。

イスラムでは酒をたしなまないのので、ドリアンの食べ過ぎで酔っ払う人もいたりとか。また、酒などのアルコールと一緒に食べ、お腹が膨れて実際に死んだ人がいると聞きます。

日本人は概して酒に強いですから、ビールを飲んだ後平気でドリアンを食べる方もいます。

もちろん食べる量、飲む量の問題もあるでしょうが、特に酒に弱い人は充分注意するに越したことはないでしょう。

また、近年の管理栽培では樹高を低く抑えてありますが、本来のドリアンは30mにも達する高木です。

堅い棘の付いた大きな果実が自然落下し、頭に直撃して昇天する人もいます。うですから、収穫時の木の下にも要注意です。

=====

インドネシア雑感記

発行システム：『まぐまぐ!』 <http://www.mag2.com/>

配信中止はこちら <http://www.mag2.com/m/0000207699.html>

=====

インドネシア語入門講座 配信中

カテゴリ：語学・資格 その他の外国語 その他

配信：毎週金曜日

発行者ホームページ

<http://www.baronjp.com/>

=====

Copyright © 2007 Baron, All Rights Reserved